

別記様式(第5条関係)

平成 31年 4月 25日

南国市議会議長

岡崎 純男 様

議員名 神 崎 隆 代

平成 30 年度政務活動費収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項に基づき、別紙のとおり

平成 30 年度政務活動費収支報告書を提出します。

政務活動費収支報告書

議員名 神 崎 隆 代

平成30年度政務活動費収支報告書

1 収 入

政務活動費 120,000円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	46,760円	研修会参加旅費、受講経費
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	5,400円	書籍2冊購入費
合 計	52,160円	

3 残 額 67,840円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 神 崎 隆 代

整理 番号	1	項目	1. 調査研究費 4. 広聴費	2. 研修費 5. 要請・陳情活動費	3. 広報費 6. 会議費
年月日	平成30年5月10日(木)～平成30年5月11日(金)				
相手方・ 調査先等	研究大会「人生100年時代の地域デザイン ～人口減少社会に向き合う地域社会～」 (主催：日本自治創造学会)				
場 所	明治大学アカデミーホール(東京都 千代田区)				
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感 等を記入)	<p>人生100年時代、しかし、人口は減少していくというこの、人口減少・超高齢化社会をどう乗り切り、行政サービスを維持していくのか、地域では何ができるのかなど、今回の講演や、若者たちの挑戦の中でヒントが得られればと思い参加した。</p> <p>別紙のプログラムにあるように、講演7題と、5名の若者の取り組みの発表を兼ねたパネルディスカッションが行われた。特に印象に残っているのは、これからの若者と一緒まちづくりをしていく場合の重要なことは、機嫌が悪くなるようなディスカッションは嫌い、面倒くさいのはいや、正しい議論だけやっても若者は興味を持たない、だから、カッコいいとか、美味しそうとか、気持ちいいという要素を事業、プロジェクト、まちづくり、地域活動などが身にまとうことができるかどうか重要だということ。面白いかどうか、その面白さの先に正しさや経済性が入っていることが重要だということだった。子ども食堂については、本当に来てほしい子どもに来てもらえないという話もあり、同じ課題を抱えていると感じた。様々な意見を聴くことができ、今後の課題解決に向けての参考として、生かしていきたい。</p>				
活 動 に 要 した 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	龍馬空港 ～羽田空港	航空機	10,690 (往路) 10,790 (復路)	21,480 円	
	羽田空港から 御茶ノ水	モノレール		650 円	
	研修参加経費	研修費、宿泊費		24,630 円	
	日 当				
	その他				
	合 計			46,760 円	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。